

2023年4月18日

SUBARU 2023年ニュルブルクリンク24時間レースに参戦

SUBARU のモータースポーツ統括会社であるスバルテクニカインターナショナル*1 は、2023年5月20日から21日にかけてドイツ・ラインラント＝プファルツ州アイフェル地方のニュルブルクリンクサーキットで開催される第51回ニュルブルクリンク24時間レースに、「WRX S4」をベースとする車両で参戦します。このチャレンジは、2008年以来今年で14回目*2となります。



SUBARU WRX NBR CHALLENGE 2023

SUBARU WRX NBR CHALLENGE 2023 は、2.0リットル以上 2.6リットル未満のターボエンジン搭載車クラスである「SP4T」に初参戦し、クラス優勝を目指します。

全長約 25km、高低差約 300m と起伏が激しく、天候も刻々と変化する世界一過酷と言われるコースで、「速く」かつ「意のままに操る」ため、スバルグローバルプラットフォームを核として、水平対向エンジンとシメトリカル AWD の基本レイアウトを活かした新型車両を開発しました。

【SUBARU WRX NBR CHALLENGE 2023 主な特長】

- ・スバルグローバルプラットフォーム
- ・2.4L 直噴ターボエンジン
- ・フロントロアアームのボールジョイント大型化、および耐久性・信頼性の向上
- ・マフラー大型化、レイアウト変更による走行音レギュレーション対策、および空力改善(フラットフロア)
- ・フレキシブルドロワーバーブラケットの軽量化と剛性バランスの変更

チーム総監督は辰己英治、監督は沢田拓也、車両開発のプロジェクトリーダーは渋谷直樹が担当。ドライバーは、カルロ・ヴァン・ダム(オランダ)、ティム・シュリック(ドイツ)、山内英輝(日本)、井口卓人(日本)の布陣で挑みます。

また今回も全国の SUBARU 販売店から選抜された 8 名のメカニックがチームに参加し、レースをサポートします。販売店メカニックの海外自動車レースへの参加は、メカニックの技術力向上により、お客様にカーライフの「安心と楽しさ」をお届けすることを目的に 1990 年より継続しています。

*1: スバルテクニカインターナショナル株式会社(代表: 平岡泰雄、東京都三鷹市、略称: STI)

*2: 新型コロナウイルス感染症の影響により 2020 年、2021 年は参戦見送り

<SUBARU WRX NBR CHALLENGE 2023 オフィシャル Web サイト>

<https://www.subaru-msm.com/2023/nbr/>

<スバルテクニカインターナショナル オフィシャル Web サイト>

<https://www.sti.jp/>

【総監督・監督・車両開発プロジェクトリーダー】



総監督 辰己英治



監督 沢田拓也



車両開発プロジェクトリーダー 渋谷直樹

【ドライバー】



カルロ・ヴァン・ダム



ティム・シュリック



山内英輝



井口卓人

【SUBARU販売店メカニック】



北海道スバル 茅ヶ迫雅弘



宮城スバル 高橋和也



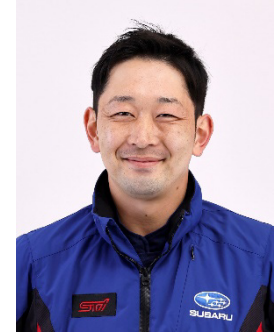
山形スバル 鈴木亮祐



福島スバル 柳沼陽一



富士スバル 大塚靖久



千葉スバル 佐藤晃太



東京スバル 三井雄太



京都スバル 中西慶光

【参戦車両】

車両名	SUBARU WRX NBR CHALLENGE 2023
全長	5,270mm
全幅	1,900mm
全高	1,390mm
ホイールベース	2,690mm
車両重量	1,290kg
エンジン	FA24 BOXER DOHC 16バルブ AVCS シングルスクロールターボ
排気量	2,387cc
最高出力	280kw(380PS) / 5,500rpm
最大トルク	590Nm(60kgf・m) / 3,500rpm
エアリストラクター	φ39
変速機	6速シーケンシャルギヤボックス+パドルシフト
クラッチ	小倉クラッチ製 5.5インチマルチプレート
サスペンション	フロント:ストラット / リヤ:ダブルウィッシュボーン
ブレーキ	フロント:6ポット / リヤ:4ポット
ホイール	BBS製 18インチ x11J
タイヤ	FALKEN製 280/680/R18